

事務局だより



平成 25 年 8 月号

職群班の活動紹介

☆剪定班

全国シルバー事業協会の統計を見ると、事故が多発する作業のトップに『剪定』が上げられています。事故件数もさることながら、ひとたび事故が発生しますと怪我の程度もひどい場合が多いようで、他の職種と比べ群を抜いて『危険な作業』ということが言えるでしょう。

剪定班は 秋から始まる剪定シーズンに向けて、
①事故防止の確認 ②後継者育成について
と題して 8 月に班会議を開きます。主に安全面について協議し、事故防止に努めたいと思います。

担当理事:瀬古 清隆

☆襖・障子班

丹生川作業所で襖・障子・網戸の張替え作業をしています。毎週 水曜日と金曜日、8 名の会員が作業にあたっています。

襖や障子を使った日本家屋自体が減っていることも原因か、受注量が伸び悩んでいます。身近で張替えを希望されている方に、シルバーを紹介していただきたいと思います。

一方 就業する会員は高齢化が進んでおり、後継者の育成が急務になってきました。『障子張りなら私もできる』『ずっと家の物は、自分で張っているわ』と言われる方は居られませんか。襖・障子班の一員として、一緒に就業しませんか。

担当理事:小林 源一

お盆休みについて

8 月 14 日(水)~15 日(木)、事務局はお盆の特別休暇とさせていただきます。

完全休業となります。ご了承ください。



入会説明会

8 月 19 日 (月)

9 月 17 日 (火)・10 月 15 日 (火)
北勢福祉センター 2 階会議室において
いずれも 午後 1 時 30 分からです。
お友達の紹介をお願いします。

アンケート調査を同封しました。

月末までに返送して下さいますようお願いいたします。

お客様からの声

「この紙を見たことも無いし、

ここに押ししてある印鑑は私の物じゃない」

去年の 3 倍(金額)の請求書が来た とご立腹のお客様に、就業報告書の確認印を見せると このような 思いがけない言葉が帰ってきました。

他には、「仕事に就く前に、ここに印鑑を押ししてくれと言われた」との苦情や、「ここは刈ってもらわなくていい と言った場所も刈って請求された」との苦情も寄せられています。

ごく一部の方が、手を抜いてしまわれたことだと思いますが、こんな声をお寄せいただいたお客さまにとっては シルバー全体がいい加減なことをしてい となってしまう。

年月・就労先・仕事の内容・就労時間等を記入して就労先に見ていただき 確認印をもらう。配分金の間違い・請求間違い等を避けることを目的に現在の就業報告書に統一して、約 1 年半が経過しました。面倒でも正しい手続きを執って報告書を提出してください。

交通マナー研修 予告

今年も『交通マナー研修』を 10 月 11 日(金)に計画しています。定員は 25 名です。

運転時のとっさの判断力などを知る良い研修です。詳しくは、来月案内させていただきます。

安全適正就業研修会

今年は、企業に継続就業されている会員を対象に開催します。対象者には 7 月末案内を発送しました。出欠の連絡を 13 日までをお願いします。

日時:8 月 31 日(土) 10:00~12:00

場所:北勢福祉センター 2 階大会議室

※講演の内容は、「高齢者の健康について」と「高齢者の交通安全について」です。どなたにとっても、身近で有意義な内容と思います。ご参加ください。

今月は 事務局だより アンケート調査用紙
配分金明細書 (7 月就業者のみ)
SP 技能講習の案内
互助会から 会員旅行の案内
シルバーの日 (奉仕作業) の案内
を送付しました。

